

【笹島愛子議員】 猛暑、酷暑の中、小中学校へのエアコン設置は必要。遮光カーテンでの対応では無理だと思いが▽新型コロナウイルスに関する対応▽温暖化が進む中、「気候非常事態宣言」をする自治体が増えている。本市で

も宣言するべき▽市道はもとより幹線道路の清掃などで安全を担保し、明るい市のイメージアップを  
 【武田晋議員】 市立小学校・中学校の未来予想図▽比内地域の課題▽LED街灯設置補助事業  
 【柳館晃議員】 市内循環

バスの利用率向上のための路線拡充▽ドライブスルー方式によるPCR検査▽青ガエルプロジェクトの今後▽男性職員の育児休業取得状況  
 【田村儀光議員】 政治家勢について

# 雑草対策、重曹で試験

## 国交省大館所 工法の効果を検証



重曹を使った雑草防除試験(釈迦内パーキングエリア)

で行った。高圧噴射で葉茎を枯らし、再成長時の草丈が抑制される工法で、通常の草刈りとは比べながら効果を確認した。

大館市が7月に同様の試験を実施したことを知り、秋田道大館能代空港インターチェンジ(IC)―小坂北IC間の維持管理業務を委託してい

る秋田土建(北秋田市)と、工法普及に力を入れる「ナチュラル・エージ技術協会(東京)の協力を得て試みた。

水に溶かした重曹を動力噴射機で吹き付け、葉茎に損傷を与えると大半の雑草は数時間で枯れた。根は生存するものの重曹成分で弱体化し、草丈が抑制されるという。同協会の齋藤与司二理事長も作業を見守り、「根が残るので土砂流動を防ぐ。道路脇の斜面に有効だ」と強調した。

同出張所は工法の効果を検証した上で、本格的に採用するかどうか検討する。

対策 申請の締め切り迫る

に住民登録している保護者に  
 対し、1人につき5万円を支

一筆 啓上

3年以上たつて妻を愛している人は初段。五段は少しハードルが上がり、愛妻と手をつないで散歩できる人。八段は「ありがとう」をためらわずに、九段は「ごめんなさい」を恐れずに言える人。そして、「愛している」を照れずに言える人は最上位の十段▼全国亭主関白協会の段位認定基準だそう。いわく、「家庭内ではカミさんが天皇であるから、関白とは奥様を補佐する役目」。妻との紛争を平和的に解決するための技術や心構えを学ぶのだという。その協会が今春「ストッパ・ザ・コロナ離婚」の非常事態宣言を発売していたことは知らなかった▼新型コロナウイルスは医療や経済だけでなく、夫婦関係まで崩壊の危機にさらすらしい。感染の拡大で、共に自宅にいる時間が長くなっていることが原因という。カラオケや飲み会など、ストレス

8/29土・30日

OPEN am9:00  
 CLOSE pm6:00

OPEN HOUSE

暖かく、  
 丈夫で、  
 長持ち。

家族と地球環境を守る発想から生まれた  
 100年住宅を実現する住宅用断熱パネル

小坂町役場